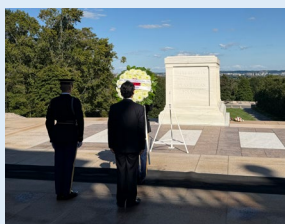


岩田前内閣府副大臣の米国出張概要

岩田前内閣府副大臣（金融担当）は、本年9月7日から9月12日にかけて、米国（ワシントンD.C.）に出張しました。今回の出張では、金融当局や業界団体、シンクタンクとの間で、AI、デジタル金融、スタートアップ、地政学リスク等について意見交換を行いました。



〔アーリントン墓地での献花〕

SEC（証券取引委員会）ポール・アトキンス委員長、マーク・ウエダ委員との面会

日米の資本市場の活性化や日本の暗号資産にかかる取組等について意見交換を行いました。



〔ポール・アトキンス委員長（中央）、マーク・ウエダ委員（左）との記念撮影〕

ヴァージニア工科大学ランス・コリンズ教授、ルイス・ダ・シルバ教授、エリック・バーカー教授、松尾真一郎教授との面会

産学官が連携したサイバーセキュリティ人材育成への取組や目下のサイバー・AI関連リスク等について意見交換を行いました。



（右から）ランス・コリンズ教授、ルイス・ダ・シルバ教授、松尾真一郎教授、エリック・バーカー教授との記念撮影

IMF（国際通貨基金）ダン・カッツ筆頭副専務理事との面会

日本の成長戦略の取組やデジタル資産等について意見交換を行いました。



〔ダン・カッツ筆頭副専務理事との記念撮影〕

SIFMA（証券業金融市場協会）ケネス・ベンセンCEOとの面会

日本の資産運用立国の取組や日米の資本市場の動向等について意見交換を行いました。



〔ケネス・ベンセンCEOとの記念撮影〕

その他、米財務省、MITRE（サイバーセキュリティ分野の政府研究機関）とも意見交換を行いました。

金子前内閣府大臣政務官の フィリピン・マレーシア出張概要

金子前内閣府大臣政務官（金融担当）は、本年8月31日から9月4日にかけて、フィリピン及びマレーシアに出張しました。

今回の出張では、「**Investment for Growth（成長投資）**」をテーマとして、両国の金融当局や金融機関との間で、資本市場育成、スタートアップ・中小企業への成長資金供給、資産形成促進、AI・デジタル金融等について意見交換を行いました。

1. フィリピン・マニラ

リム フィリピン証券取引委員会委員長 レモロナ フィリピン中央銀行総裁との面会

資本市場の発展や投資家育成、スタートアップ・中小企業への資金供給の拡大について意見交換を行うとともに、日本のNISAや金融経済教育の取組に関する知見も共有しました。



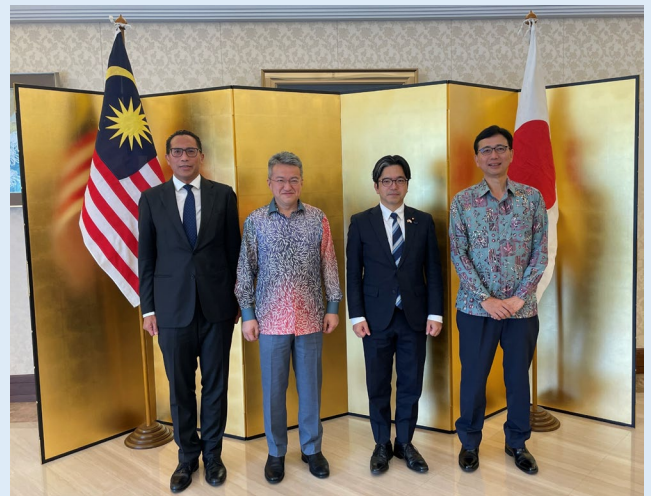
（左）リム委員長との記念撮影
（右）レモロナ総裁との記念撮影



（左）ファイズ委員長との記念撮影
（右）ザイラニ副総裁との記念撮影

リューチントン マレーシア財務副大臣 オマール HSBCマレーシア頭取との面会

日ASEAN協力、金融市場の発展及び金融犯罪対策等について意見交換を行いました。



左から、
オマール頭取、リューチントン財務副大臣、
金子前政務官、四方駐マレーシア特命全権大使

2. マレーシア・クアラルンプール

ファイズ マレーシア証券委員会委員長 ザイラニ マレーシア中央銀行副総裁との面会

スタートアップや成長企業への資金供給、官民協調投資、デジタル金融及びトークン化技術の活用等について意見交換を行い、両国当局間の協力深化を確認しました。

その他、フィリピン、マレーシアにおいて、現地金融機関とも面会し、現地でのビジネス現況等について意見交換を行いました。